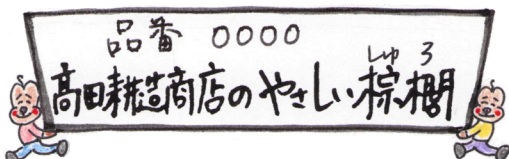


お花の咲いた原っぱで、2豆夏の虫葉がまるでじゃれ合いながら飛んでいて、「仲良しだなあ」と思いながら見ていたのですが、ふとよく見るとあちらこちらにカッパレさんが...
 聖土世?! こじはデートスポットなのかな...と思ったキムデレ(笑)

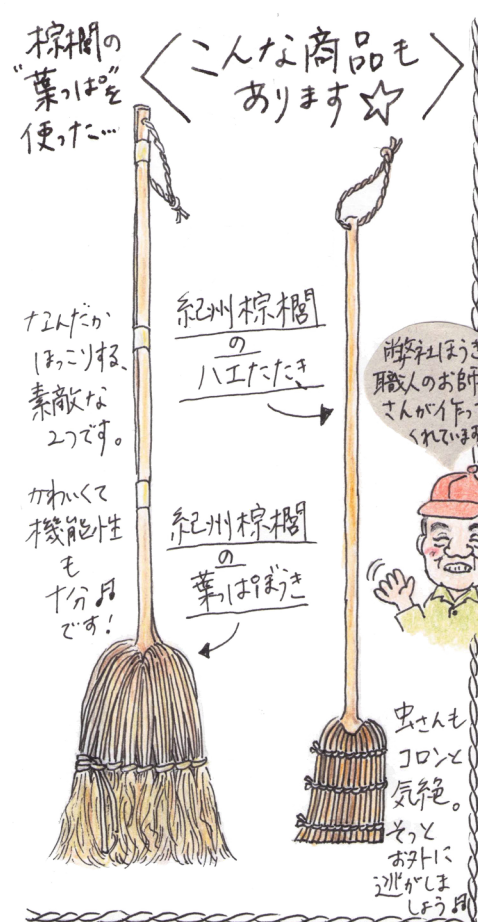
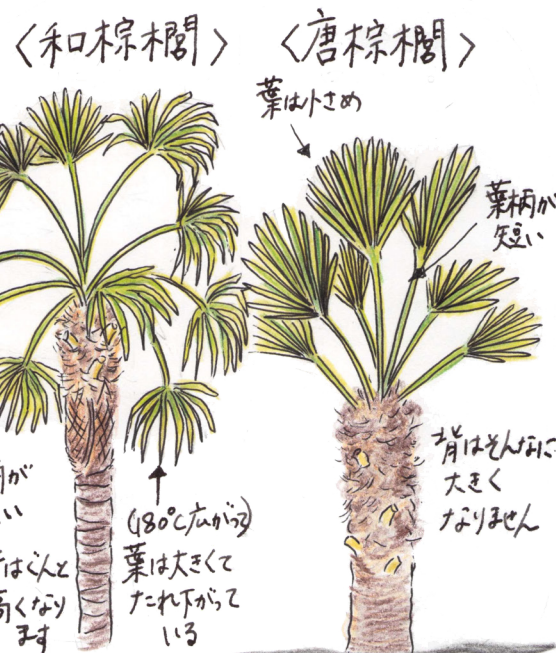
今日のフカボリ!
 FILE 07

今回のフカボリは、原点に戻ってそもそも「木宗桐(しゅう)」って何?!」ということで、フカボリしていきたいと思います!



「木宗桐」は見た目がヤシの木みたいな木の名前です。昔はよくお家の庭や学校、神社、色々な所に木直えられていました。日本ではくろ木宗桐くろ木宗桐の2種類に分類され、見た目にも少し違いがあります。たわしやほうきには主にくろ木宗桐を使用します。それを知ってから、「あれはくろ木宗桐だ!」「これは唐木宗桐...かな?」なんて言って当てるのも楽しくなりました(笑)。

実は... たわしやほうき以外にも、日本では古くより生活の中で木宗桐が活用されてきたんですよ。(木宗桐は耐水性、耐久性にも優れています)



木宗桐はとってもやさしくて長持ちする素材。皆さんにたくさん色々な形に作ってほしいなあ...

キムデレへえ〜! と思ったことコーナー

- 漢方にも使われる... 木宗桐の葉や果実、花穂の新芽が使われ、主に高血圧予防に効くそうです。木宗桐のお茶もあるみたいで... どんな味なんだろう!
- 和歌山では川べりやみかんの木の横に「土どめ」として木宗桐の木が木直えられていたそうです。
- 木宗桐は根っこが小さいのですが、木宗桐の皮が水の受け皿となり、雨が降ったら葉に付いた雨水が皮に流れ、そこから車輪に水を運びます。改めて木宗桐の皮は、大活躍だなあと思いました。
- 諸説ありますが、よく学校に木宗桐の木が木直られていたのは、木宗桐の花言葉が「勝利」や「普遍の友情」だったからとも言われています。
- 地域によっては干し柿や大根を干す時、木宗桐の葉を使って吊っていたそうです。(←これはお客さまに教えていたかったです!)

そこでこんな疑問が...
 よく見るたわしの素材ってなんだろう...?
 皆さんのイメージするたわしといえば「パームヤシのたわし」かな?と思います。ヤシの実の糸織糸で作られています。一方で木宗桐のたわしは、木宗桐の木の車輪に巻き付いている皮(木の皮)を使って作られています。



木宗桐は人々の生活に、やさしくそっと寄り添ってきたんだねー。

こんな遊びにも使われていたそうです!
 葉っぱに乗って雪山を滑った
 木宗桐の花を口に入れ、フー!!と吹いて飛ばしこ
 葉っぱでバタ作り



今日の午の
幸せ日記

美味しくて、とてもほっこりするうどん屋
さんに連れて行ってもらいました。
終始私の心はぎゅっと鷲掴み
されっぱなしでした(笑)。

そのお店は和歌山県橋本市、
高野口町にある“実演手打うどんさぬき”
さんです。

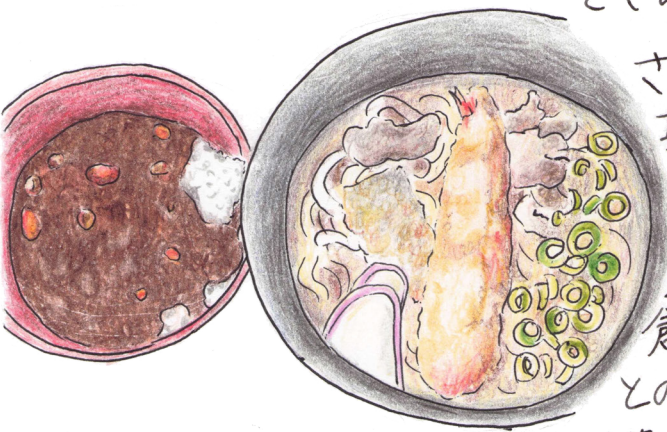
歴史を感じる外観、店内に入ると本当にそのまんま昭和の雰囲気が
残っていて、このお店の歴史をいたる所を感じました。

ご年配のご夫婦で経営されているようで、私がお邪魔した時にはもう人の
スタッフさんと3人で広い店内をセキリ盛りされていました。

私はおすめの“天肉うどん”と、メニューを見てとても気になった“カレーごはん”を注文させて
いただきました。(カレーごはん?! カレーライスではなく?!(笑) これは絶対に食べたいと思い
ました(笑)。

天肉うどんは、炊いた牛肉(甘辛くというよりも甘さ控えめに炊いた感じ)と海苔の天ぷら、
海老天もどーんとのっけて、お出汁はあっさり?と思いきや旨味ガツンと後を引くお味...

そしてまた不揃いの手打ち麺がこのお出汁に絡んで
とても美味しいのです(涙)。



さてカレーごはんは... しっかりカレーライスでした!(笑)
期待通りの小懐かいカレー! 贅沢な組み合わせに
大感激で完食しました。

帰り際ご主人とお話しさせていただいたら、今年で
創業54年、なんと80歳を越えられている
とのこと!(ちなみに弊社社長(68歳)

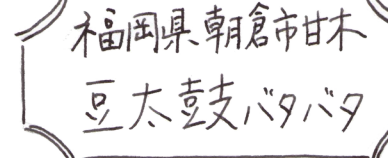
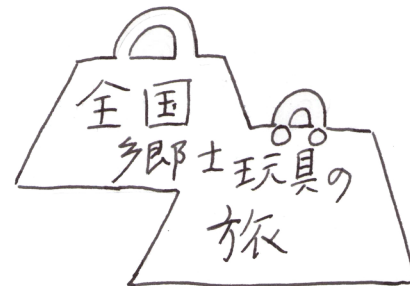
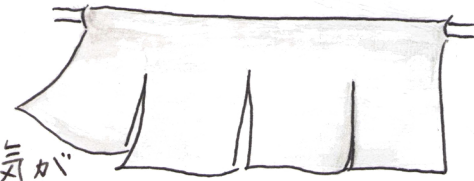
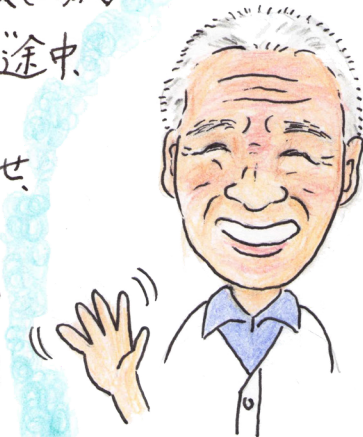
は若かりし頃にバイクでツーリング途中、
よく立ち寄ったそうです。)

それにびっくりしていたら同時に悲しいお知らせ
来年の4月でお店を閉められるそうです...

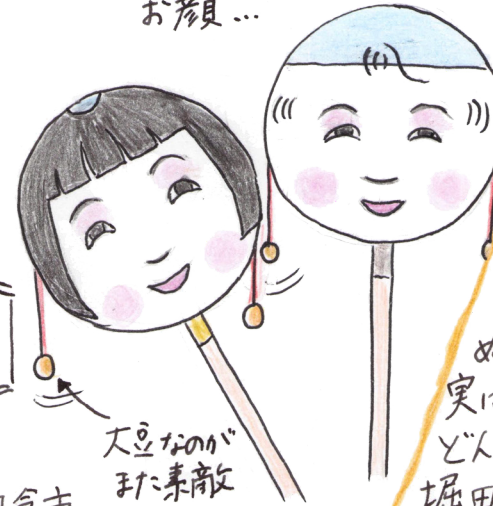
それまでに沢山お邪魔できたならいいな。

帰り際、うどんを打ちながら見せてくれた
ご主人の笑顔がとても素敵でした。

ごちそうさまでした、ありがとうございました!



なんとも愛らしい
お顔...



大豆なのが
ほんと素敵

毎年1月に、福岡県朝倉市
甘木にある安長寺で行われている「甘木バタバタ市」
は1000年以上も前から続くお祭りです。

バタバタとは本来子どもの無病息災を願って
作られた豆太鼓。

現在でも子どもと家族に幸福を
もたらす縁起物として、地域で
親しまれています。

NEW!

高田耕造商店オリジナルの
ナップサックができました! 持ち持ち
付いているのでとても便利ですよ
ぜひチェックしてみてください!

6月1日
大阪 (Life in art in Osaka)
「ハレとケ」さま
@グランフロント大阪 北館1F
ナレッジプラザ

6月5~9日
福岡 (アイランドAI 全国くらしの器フェア
in福岡)
@福岡アイランドシティフォーラム

6月18~23日
北海道 (大丸木中呉店さま) 7F
「つながる暮らしのマーケット」

6月・7月
イベント
情報



6月・7月は北は北海道から
南は福岡まで、全国各地に
お邪魔させていただきます月
皆さんとお会い出来るのが
楽しみです~!

7月2~7日
愛知 (松坂屋名古屋店さま) 7F
「日本の職人展」

7月17~21日
宮城 (全国やきものフェアさま)
@夢メッセみやぎ

7月17~21日
静岡 (遠鉄百貨店さま) 8F
「サンチノ」

とっても
楽しいなこと

先日、いつも私が勝手に仲良くさせて
いただいている(笑)大好きな堀田雅湖
さん(こめきしょうゆアカデミー理事、
フード&ホスピタリティコーディネーターなど)
色々なお顔をお持ちの方なんです)に、
ぬか床をいただきました。

実は私、出張中にぬか床を持ち歩いたら
どんなに大好きだろうと夢見ていたんです...(笑)。

堀田さんからいただいたのはジップの付いた
保存袋で中で漬けるタイプのもので、これなら
持ち運びも簡単だし気軽に楽しめそう!

まずは何を漬けてみようか今からワクワクしています。
新幹線の中でぬかの香りがしてきたら私がいると
思ってください(笑)。*ウソです! 徹重に包んで乗り
まわすから安心して下さい!

